



広 報

肱川

2002

3 月

- あなたの声から始める町づくり
- 21世紀の安定した生活基盤づくり
- やさしさと思いやりのある町政

肱川中3年生
肱川炭の炭焼きを体験

3月2日、肱川中学校の3年生38人が炭窯からの炭出しを体験しました。
クヌギの原木2300kgは、肱川町森林組合から提供を受け、2月18日に火入れをしていたもので、約430kgの良質な肱川炭が出来上がりました。この炭は、パーベキュー等の学校行事や園芸、トイレの脱臭や水槽の浄化等に活用されます。生徒たちにとって、この日の炭の匂いと手触りが15歳の春の良き思い出になったことでしょう。

228号 今月号の主な内容	●町報	
	・市町村合併地域懇談会	2
	・歌麿館オープンのお知らせ	4
	・4月から学校週5日制実施	6
	●森林組合だより	
	・第51回森林組合通常総代会	13
	●公民館報	
	・東京名人会大盛況	14
	・小藪コウトコ橋が町指定文化財に	16
	●社協だより	
・給食サービスにおはぎなどをサービス	18	

町民の動き	
人 口	… 3,179人(－ 1)
男	… 1,524人(－ 2)
女	… 1,655人(+ 1)
世帯数	… 1,093世帯(+ 1)
(平成14年2月28日現在)	





岩谷公民館（3月5日）



予子林公民館（3月4日）



大谷公民館（2月28日）

「市町村合併問題」

地域懇談会



2月28日大谷公民館を最初に、5つの公民館において「市町村合併問題」地域懇談会を開催いたしました。この会には、100人委員会会長（河野美治氏）並びに町議会議長（渡邊弘務氏）にも同席いただき、それぞれの取り組み内容の説明もありました。5回の懇談会で総数257名の参加をいただき、貴重な意見や要望を聞かせていただきました。これらのご意見ご要望を参考に、今後具体的な検討を進めていきたいと思っております。

【町長あいさつ】

市町村合併問題について、この問題を検討せずにはおれないと考えていたが、国・県の強力な推進により近隣を含めた急激な状況の変化から、「合併」をせざるを得ない状況となった。今、現実を見つめ、肱川町にとってより良い方向を見出すため、みなさんの意見・要望を聞かせてもらいたい。

【意見交換】

◎ 合併の在り方に関する意見

意見：合併をしないでやっつけていく方法はないのか。

応答：このまま、合併しないで残ることが難しい。

問題として、厳しい財政的な事情がある。税等の自主財源が少ない市町村では、国からの交付税が年々減少する状況で、住民要望に対応ができなくなることとなる。

意見：国や県の合併推進は、上からの権力行使的なやり方ではないか。

応答：国や県の合併の進め方が良いとは思われないが、これは国からの大きな流れであり、県も国の方針を受けなければならぬ事情があると思う。

意見：対等合併でなくてはならないと考えるが、町の考えはどうか。

応答：対等合併でなくて

はならないと考える。

意見：最初の条件が対等合併であっても、何年後は、中心部への人口流出があり、実質的に吸収合併となっていくのではないか。

応答：数十年後、肱川町の人口はなくなっているかは分からないが、肱川町の振興を考え、少なくとも、合併にあたり対等の条件で合併をしておくことは必要である。

意見：対等合併とは何を以て対等なのか。

応答：例えば、人員について住民ニーズに対応できる職員を配置したり、市町村計画の中で現在肱川町が進めて

いる事業などを盛り込んでいくことである。

◎ 地域振興計画についての意見

意見：合併する前よりも悪くならないようにしてほしい。

応答：合併後、10年間は「新市町村建設計画」により町づくりを進めることになる。合併までの町づくりを含めて、肱川町としての施策をまとめ、この計画に反映させることにしたい。

意見：肱川町の各地域には、昔から受け継がれてきた文化や遺産が多くある。これらを大切に残してほしい。

応答：文化・伝統などの資産についても、その振興計画を検討し、大切に保存、継承していくようにしたい。

意見：合併しても補助金は減少し、要望に対応できないのであれば、行政サービスの低下はないか。

応答：地方分権の時代ということは、地域の自立、自覚が一層求めら



町長あいさつ



中央公民館（3月8日）



正山公民館（3月6日）

◎ 合併特例措置についての意見

意見：市になる人口的要件はどうか。

意見：合併特例法の期限である平成17年3月末までに合併すれば、人口4万人以上が要件。また、特例法期限の1年前までに合併すれば、人口3万人以上でも市となる。

意見：合併により議会議員の数が減少することになり、地域の声が届きにくくなるのが予想されるが、どのようになるのか。

意見：合併するときのいろんな条件は、時代の流れによって変化してくるであろうと考える。合併後の10年間は「新市町村建設計画」により進んでいくが、人口の変化などで、その時々で見直しをされてくるのではないかと。

意見：各公民館を利用した分館単位の強い組織づくりが必要である。職員配置で活性化を図ってはどうか。

意見：専属の職員を配置するとすると設備の整備が必要であり、古くなっている公民館の整備も併せて検討課題としたい。

意見：市になる人口的要件はどうか。

意見：合併特例法の期限である平成17年3月末までに合併すれば、人口4万人以上が要件。

意見：合併により議会議員の数が減少することになり、地域の声が届きにくくなるのが予想されるが、どのようになるのか。

意見：現在、大洲市・喜多郡の議会議員の定数は、90人である。基本パターンで合併したとした場合、地方自治法上の定数は30人となり、3分の1の数となる。特例措置として、合併後2年間は今のまま90人の議員数で継続するか、あるいは選挙により1任期（4年間）に限り定数の2倍の60人によるかとなる。

意見：地域審議会とはどのような組織か。

意見：旧市町村単位で構成され、主に現在の議

員や各公民館の長等が委員となり、市町村建設計画に関して、地域としての意見を述べ、旧市町村の意向を反映させることができるものである。

意見：地方交付税が10年間保証されるということは、10年間は今までどおり肱川町が事業に取り組めるといふことか。

意見：地方交付税は新しくできた市に交付されるもので、肱川町の分がそのまま肱川町に使えるわけではない。

意見：対等合併するとなると、今のそれぞれの市町村の負債はどう整理するのか。

意見：一般的に負債の問題は、合併前に具体的にどうするかは議論されない傾向にある。負債の問題を同じ条件にするかを考えると合併は進まないと考えられているため、法定合併協議会設置後、どうするかは決めていくことになる。

意見：内子町はまず五十崎町と合併してからという動きもあるようだが、どうなのか。

意見：新聞にも出ていたが、確かに結論としては早すぎるような内容である。今年の6月末には喜多郡の町村が、それぞれどこと合併をするのか決定することになっており、内子、五十崎とも住民の意向を踏まえたうえで結論を出すことになっている。

意見：合併問題は、国の財政危機が直接の発端である。国の財政改革が進まない中、いずれ第2第3の合併が起きると思う。

意見：肱川の流れから考えて、流域は1つになるのが良いと思う。

◎ その他の意見

意見：いろいろな枠組みを検討して、より良い肱川町を考えてほしい。

今後ともご意見等お寄せください。

創造課

市町村合併検討委員会

☎ 34-2311

FAX 34-2454

歌麿館オープン

3月24日(日)

昭和51年に陽の目を見ながら、保管されていた1枚の版木が、平成10年8月、歌麿研究の第一人者である千葉市美術館浅野秀剛学芸係長の鑑定により、歌麿絶頂期の「狐釣之図」三枚続き錦絵の右の版木であることがわかりました。

同時期にもう一枚版木があるとの申し出があり、左側の版木であることが判明、平成11年中央の絵を所有するエルヴィエム美術館の協力を得て「狐釣之図」を復刻、復刻展を開催し、今回の歌麿館の建設に至りました。

この歌麿館の完成を機に、常時版画を鑑賞でき、歌麿の調査研究、観光の拠点施設として、また、町民の皆さんが浮世絵に親しめる施設としていきたいと思っております。

これから、皆さんに歌麿館を気軽に楽しんで頂くために内部を紹介いたします。

また、3月24日(日)から5月13日(月)には「歌麿館開館特別展」を

開催しますので、歌麿の作品をじっくりとご鑑賞ください。

歌麿館は、常設展示室と企画展示室で構成されています。

まず、常設展示室では、舩川町で発見された版木と、摺りの道具、復刻した「狐釣之図」を展示すると共に、当時の「出版社」の店先の姿を復元しています。



耕書堂店先



高島おひさ 等身大の立版子

また、グラフィックパネルで、①浮世絵とは、②彫りと摺りの技、③歌麿とその時代、④海外へ渡った浮世絵、⑤情報としての浮世絵、⑥ジャポニスムについて紹介しています。

次に、企画展示室では、喜多川歌麿の作品「難波屋おきた」「青楼十二時続 未刻」「二美人腕相撲」など25点を展示しています。

めったに見られない作品ですので、この機会にどうぞ来館下さい。



難波屋おきた
浅草水茶屋難波屋の評判娘で、寛政5年当時16才であった。



「青楼十二時 続 未刻」
未刻は午後2時頃 顔見世前の遊女の部屋 寛政6年頃



婦人手業十二工 髪結
寛政後期



住の江古歌
寛政9年頃(狐釣之図もこの時期1796年または1797年)



平成14年 消防出初式

2月11日、肱川町消防出初式が今年も町民グラウンドで行われ、団長以下146人が出動しました。時折、小雪が舞い、強風が吹く中、服装点検、機械器具点検が行われ、続く訓練披露では、ポンプ操法、はしご操法、小

隊訓練が機敏な動作で行われるたびに、会場から大きな拍手が送られました。その後、33人の団員に長年にわたる消防活動への功績をたたえ、表彰状が授与されました。また、地元の花火において初期消火に努められた共栄の沖野嘉忠さんと帽子幸隆さんには感謝状が贈られました。

最後に、高砂河原で全分団と川上支署のポンプ11台による6色の一斉放水が行われ、出初式を締めくくりました。表彰を受けたのは、次の皆さんです。

— 防火メッセージ —

気づこうよ 一人でできる 火の用心
 考えて！ つけていい火か 悪い火か
 (肱川中2年 丸山 裕介)
 (肱川中1年 浅井 萌)
 火の始末 いつでも忘れず 最後まで
 (大谷小5年 中塚 美咲)
 便利だね だけどしっかりと 火のお世話
 (肱川中3年 上田 美香)
 点検に 点検を重ねて 火災ゼロ
 (中野小6年 中野貴由希)

はしご操法の「たれ幕」のメッセージです

○日本消防協会長表彰 勳章章

富永 武雄 (副団長)

○愛媛県知事表彰 功労章

寺尾 秋広 (第2分団 分団長)

○愛媛県消防協会長表彰(10名) 功績章

白岩 千明 (第1分団 分団長)

勳章章

今岡 義博 (第1分団 部長)

松本 芳典 (第1分団 班長)

曾根 靖 (第1分団 班長)

和氣 敏 (第2分団 団員)

岩田 靖 (第3分団 団員)

上田 秀夫 (第4分団 班長)

森田 光英 (第4分団 団員)

西田 等 (第4分団 団員)

市川 清生 (第5分団 班長)

○大洲喜多消防団連合会長
表彰(10名)

高田 英夫 (第3分団 団員)

萬岡 清茂 (第1分団 団員)

松下 明 (第1分団 団員)

高橋 弘志 (第2分団 団員)

平田 満弘 (第3分団 団員)

丸川 勝行 (第3分団 団員)

藤原 由行 (第4分団 団員)

園南寺 ひろし (第4分団 団員)

小山 康則 (第4分団 団員)

森岡 和光 (第5分団 団員)

福嶋 真喜男 (第4分団 団員)

和氣 神悟 (第1分団 団員)

西本 幸広 (第2分団 団員)

岩岡 広志 (第3分団 団員)

三浦 秀典 (第3分団 団員)

大塚 正樹 (第3分団 団員)

智葉 真一 (第4分団 団員)

上甲 秀樹 (第4分団 団員)

松田 勉 (第5分団 団員)

○肱川町長表彰(11名)

井上 慎也 (第5分団 団員)

清水 修 (第5分団 団員)

○肱川町長感謝状

沖野 嘉忠 (共栄)

帽子 幸隆 (共栄)

井上 慎也 (第5分団 団員)

清水 修 (第5分団 団員)

沖野 嘉忠 (共栄)

帽子 幸隆 (共栄)

井上 慎也 (第5分団 団員)

清水 修 (第5分団 団員)

沖野 嘉忠 (共栄)

帽子 幸隆 (共栄)

井上 慎也 (第5分団 団員)

清水 修 (第5分団 団員)

沖野 嘉忠 (共栄)

帽子 幸隆 (共栄)

井上 慎也 (第5分団 団員)

清水 修 (第5分団 団員)

沖野 嘉忠 (共栄)

帽子 幸隆 (共栄)

井上 慎也 (第5分団 団員)

清水 修 (第5分団 団員)

沖野 嘉忠 (共栄)

帽子 幸隆 (共栄)

井上 慎也 (第5分団 団員)

清水 修 (第5分団 団員)

沖野 嘉忠 (共栄)

帽子 幸隆 (共栄)

井上 慎也 (第5分団 団員)

清水 修 (第5分団 団員)

沖野 嘉忠 (共栄)

帽子 幸隆 (共栄)

井上 慎也 (第5分団 団員)



はしご操法



小隊訓練

始まります！ 完全学校週5日制！

いよいよ今年4月から、毎週土曜日を休みとする「完全学校週5日制」が全国すべての学校で始まります。子どもたちの学校外での時間が増え、家庭や地域での教育の機会がこれまで以上に重要になります。学校の授業も、ゆとりの中で、子どもたち一人一人の「生きる力」を育てるために、教育の内容が変わります。



土曜半ドンの道草も楽しかったけど…

「休日が増えたら勉強の時間が減って、子どもたちの学力が落ちてしまふのでは」と心配する大人たちもいますが、子どもたちの学びの時間は年中無休です。学校での授業だけでなく、家庭や地域で過ごす時間も、子どもたちはそこでの活動や

体験を通して、さまざまなことを学んでいるのです。子どもたちは、それぞれの教科の知識だけでなく、生活の中で必要なルールや思いやり、やさしさといった内面的なものも学ばなければなりません。それらは、学校だけでなく、家庭や地域社会など生活全体で学ぶものです。また、道徳観や正義感などは家庭や地域社会での活動や体験が豊かであるほどしっかりと身につけています。

完全学校週5日制で、毎週土曜日が休日に！子どもたちにとっては、とてもうれしいニュースでしょう。なんといっても、休みの日は、家庭や地域で学校の授業とは全然違うことを体験したり、自分の好きなことを思い切りしたりする絶好のチャンス。隔週土曜日休みの現在でも、ほとんどの子どもたちが、土曜日の休みを有意義で楽しいと感じているようです。

完全学校週5日制は、子どもたちが豊かな体験によって豊かな心を育てるよう、家庭や地域でのさまざまな体験活動などの機会をもっと増やしていくというものです。そして、学校、家庭、地

？

なぜ、完全学校週5日制になるの？ 子どもたちの「生きる力」を育てるために

域社会が互いに協力し、一人一人の子どもたちを「生きる力」を育むことをねらいとしています。

生きる力とは

- 子どもが自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する力
- 自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康と体力

？ 学校の授業はどう変わるの？

例えば小学校では…



読む・書く・計算など、日常生活に必要な基礎的・基本的内容を繰り返して学習させ、習熟させます。

教科はこれまでの9教科、道徳、特別活動に、「総合的な学習の時間」が新設。

例えば中学校では…



小学校教育の基礎のうえに、社会生活に必要な基礎的・基本的な内容を確実に習得させるとともに、選択学習の幅を拡大し、個性を伸ばします。

必修教科に外国語を追加。教科は、これまでの必修教科、選択教科、道徳、特別活動に「総合的な学習の時間」が加わります。

(資料提供=文部科学省)

もうすぐ1年生

新入学児童
平成14年度 32名

平成14年4月に町内の小学校へ入学する児童は、平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人です。該当児童の家庭には、就学通知をお送りします。また、該当児童名簿に掲載されていない方は、町教育委員会学校教育課まで、お知らせください。就学する児童は、次のとおりです。(1月31日現在、住民基本台帳から)



小学校新入学児童名簿 (平成14年度)

学校名	部落名	氏名	学校名	部落名	氏名	
中野小学校 (13名)	汗 生	土居 舞雪美	正山小学校 (9名)	道野尾	稲田 菜摘	
	上森山	大野 千春		道野尾	大野 耕平	
	上森山	沖野 歩美		道野尾	久保 文弥	
	大和	上野 颯		道野尾	堀 碧	
	中野	内田 棕也		山 槌	池田 秋穂	
	中野	富永 菜都美		山 槌	上田 寛人	
	中野	安川 美緒		山 槌	久保田 渚	
	下鹿野川	岩田 愛永		嘉城	山本 正基	
	下鹿野川	福田 朗太		中居谷	藤原 愛理	
	上鹿野川	櫻田 裕太		予子林小学校 (6名)	柳	三井 鍊人
	上鹿野川	松本 悠希			柳	森岡 梓
	見の越	城戸 竜太			瓜生谷	濱田 風希
	月野尾	山内 美咲	瓜生谷		堀内 花織	
大谷小学校 (4名)	広常	丸川 由莉	瓜生谷	山下 雅貴		
	久保	中塚 美波	町	三瀬 美咲		
	久保	浜田 拓人				
	大平	丸川 勝太	計 32 名			

もうすぐ3歳

片山 かたやま

平成11年8月22日生

綾ちゃん あや
(大和)



石家 せつか

平成11年10月22日生

健哉ちゃん けんや
(道野尾)



こんにちは。あやです。毎日大洲の保育所に行ってます。歌とダンスが大好きです。ちょっと人見知りをするけれど、ヨロシク！

母 美帆さん

ぼくは「けんや」です。二人きょうだいの、弟です。ぼくは、いつもマイペースですが、おやつときは早く食べて、わけてもらっています。ぽっぽ園で、元気にあそんでいます。

父 清さん
母 日登美さん

心の健康

町では痴呆についての学習会を行っています。今回は2月20日、宇和町松多クリニック院長、松多克紀先生を迎え講演会を開催しました。講演の要旨を掲載します。

1 老年期の心理

- ① 目標を見失う (定年)
- ② 変化に弱くなる
- ③ 知人の死(気弱になる)
- ④ 性格が強くなる(頑固な人はより頑固になる)

2 対応方法

- ① 本人が自覚しておくこと。周りの人が認めてあげる。
- ② 本人の意欲を高める。人生の継続について尊重する。できることは続けてもらう。老人だからと言って物事を決定することを奪わず自分で決めさせる。

3 もの忘れと痴呆の違い

○もの忘れは、体験の一部を忘れ、本人は忘れた自覚があり生活には支障がない。
○痴呆は、体験の全部を

忘れ、本人に自覚がない。妄想・徘徊といった問題行動をおこし、家族や周囲の人に迷惑をかけることがある。痴呆の方で割とプライドの高い方は前もって予防線を張り医者でも正確な診断が出せない場合もある。もの忘れか痴呆か悩まないで専門病院を受診し診断を受けることも大切。誰もが20歳を過ぎると脳細胞は壊れていくので、もの忘れは病気ではない。痴呆は生活に支障をきたす病気である。

4 痴呆の種類と予防

- ① アルツハイマー型は原因不明のもので現在治療は困難
 - ② 脳血管性は、脳卒中が原因で、治療は早期発見早期治療が大切である。特に高血圧、糖尿病、高脂血症の方は注意が必要である。
- 予防には、心地よい刺激が必要。白内障や耳が遠くなると刺激が低下するので治療が必要。老人になっても

きる趣味を持つことも必要である。

5 うつ病と痴呆

痴呆と見分けが難しい病気として、うつ病がある。うつ病は几帳面で責任感の強い方がなりやすく、最悪の場合自殺する場合がある。本人にうつ病だと告げ、薬を出し、ゆっくり休養することを勧め治療すれば治ると言う。

6 痴呆の治療

- ① 安心感を与えること
- ② できることを見つけて続けさせること
- ③ できないことは無理にさせないこと
- ④ 家族の言うことは聞かなくなるが、よい点ばかり知っている友人のことは受け容れる。よい友人をもつことが大切。

痴呆に関する
ご相談・ご質問は
保健センターへ
☎34-2340

蛍雪の功 今なりて

大洲高校脇川分校卒業式

3月1日、大洲高校脇川分校で卒業証書授与式が行われました。

第51回となる今年の卒業生は12人で、社会人となる者、専門学校へ進む者などそれぞれ、新天地での活躍が期待されます。



国道までの急な坂道
後ろ姿が小さくなる
やさしい言葉捜せないまま
冷えたその手を振り続けた
いつかは皆旅立つ
それぞれの道を歩いてゆく
あなたの夢を
あきらめないで
負けないように
悔やまぬように
あなたらしく輝いてね
(岡村孝子「夢をあきらめないで」を一部変更)



山林火災の

防止について

統一標語「火を消して 森を消さない 心がけ」



川上支署

日増しに暖かくなるにつれて、ハイキングや山菜採りなどによる入山者が多くなる季節になりました。

この時期は、空気が乾燥し風の強い日が多く、一年のうちで山林火災が最も多く発生しています。

そこで心配されるのが、タバコの投げ捨てや集め焼きなどの不始末によって起こる山林火災です。山林で火を取扱う場合は、次のことに注意しましょう。

○ 山林でのタバコの投げ捨てはやめましょう。

○ 集め焼きをする場合には一度にたくさん燃やさないようにしまし

よう。

○ 集め焼きやたき火をするときは、水バケツや消火器などを用意しておきましょう。

○ 集め焼きやたき火をするときは監視人を置き、目を離さないようにしましょう。

○ 気象状況に注意し、風の強い日や空気が乾燥しているときには、集め焼きなどはやめましょう。

敵大断油



短期入所サービスが 利用しやすくなりました!

短期入所サービスは、これまで1カ月の在宅サービスの支給限度額とは別に、6カ月ごとに利用できる日数の上限が決められていました。

平成14年1月からは、6カ月ごとの上限がなくなり、支給限度額の範囲内で、毎月利用できるようになりました。

連続して利用できるのは、30日までです。

短期入所サービスが利用できる日数

要介護度	これまでは 6か月ごとに	平成14年1月からは 1か月ごとに
要支援	7日	6日
要介護1	14日	16日
要介護2	14日	18日
要介護3	21日	24日
要介護4	21日	27日
要介護5	42日	30日

お問い合わせ かわかみ荘 ☎34-2655

精神障害者在宅福祉サービスを 市町村が実施

平成14年4月1日から、精神障害者のホームヘルプサービス及びショートステイの制度が新たに開始されるとともに、これまで保健所が行っていた在宅福祉サービスを市町村が窓口となり実施することになりました。

1 実施するサービス

- ホームヘルプサービス及びショートステイの利用
- 精神障害者保健福祉手帳の申請の受付及び交付等
- 通院医療費公費負担の申請の受付及び患者票の交付等
- グループホーム、社会復帰施設、社会適応訓練事業等各種福祉サービスの利用相談

2 費用負担等

- ホームヘルプサービスの利用に当たっては、所得に応じて費用を負担していただく場合があります。
- ショートステイ施設は、県下で新居浜市(国領荘)及び今治市(しまなみ、平成14年4月1日開設予定)の2か所にあり、費用負担が必要です。
- 上記1の(2)～(4)のサービスは、保健所から市町村へ移ったものです。

なお、保健医療に関する相談は、これまでどおり保健所で実施しています。

【お問い合わせ】

健康課(保健センター内) ☎34-2340

育児・介護休業法が 変わりました!

仕事と育児、仕事と介護の両立をより一層支援する目的で昨年11月に育児・介護休業法が改正され、本年4月1日から全面施行されます。

◇主な改正点は5つ

- ①育児休業や介護休業の申出や取得を理由とした不利益取扱いの禁止
- ②育児や介護を行う労働者の時間外労働の制限
- ③勤務時間の短縮等の措置対象の子の年齢を1歳から3歳に引上げ
- ④子の看護休暇措置の新設
- ⑤育児や介護を行う労働者の配転配慮措置の新設

お問い合わせ 愛媛労働局雇用均等室
☎089-935-5222

西予地区 イベント情報 (4月)

- 八幡浜市** **真穴の座敷雛**
 ○とき 4月2日(火)～3日(水)
 ○ところ 真穴地区
- 城川町** **竜沢寺花祭り**
 ○とき 4月8日(月)
 ○ところ 竜沢寺
- 長浜町** **沖浦観音まつり**
 ○とき 4月17日(水)
 ○ところ 瑞龍寺
- 大洲市** **つつじまつり**
 ○とき 4月25日(木)
 ～5月15日(水)
 ○ところ 富士山
- 宇和町** **れんげ祭り**
 ○とき 4月29日(月)
 ○ところ JR石城駅周辺
- 五十崎町** **藤まつり**
 ○とき 4月29日(月)
 ○ところ 竜王公園

鹿野川しゃくなげまつり ご案内

行事日程表

3月24日(日)	歌麿館開館式典・しゃくなげまつり開幕式 場所/ 肱川町郷土文化センター (風の博物館・歌麿館)	○神事 11:00
4月13・14・ 20・21・ 27・28日	手作りこんにやく実演販売 場所/ 丸山公園しゃくなげ谷入口	○実演販売 10:00~ 15:00
4月17日(水)	鹿野川しゃくなげゲートボール 大会 場所/ 肱川町郷土文化センター(風 の博物館)横の風のり広場	○受付 8:00~ 8:30 ○開会 8:40
4月21日(日)	肱川町俳句大会 場所/ 肱川町郷土文化センター (風の博物館)	○受付 9:30~ ○俳句会 12:30~
	お茶会 場所/ 肱川町郷土文化センター (風の博物館)	○受付 9:30~
	鹿野川しゃくなげまつりバザー 場所/ 丸山公園しゃくなげ谷入口	○バザー 10:00~ 15:00
4月20~21日 27~29日	肱川えびね会展示即売会 場所/ 丸山公園しゃくなげ谷入口	○即売会 10:00~ 16:00



肱川町の春の風物詩

鹿野川しゃくなげまつりが

3月24日(日)から開幕します!

丸山公園、鹿野川園地では、4月から5月にかけて桜やヤマブキ、シヤクナゲやツツジなどが次々と開花し、私たちの目を楽しませてくれます。観光協会ではこの期間中、いろいろな行事を計画しています。次の日程表を参考に、ご近所お誘い合わせのうえ、鹿野川しゃくなげまつりにお越しください。

お問い合わせ

産業課 ☎34-2311

カヌーに乗ってみませんか? 募集

カヌーに乗って清流肱川42.195kmを川下りし、カヌーの楽しさや完漕の喜び、自然の雄大さや優しさ・厳しさなどを体験するツーリングです。

期 日 平成14年5月3日(金)~5日(日) [2泊3日]

場 所 国立大洲青年の家及び肱川流域

参加費 7,500円(食費・保険代等)

申込締切 平成14年4月15日(月)必着

申込・お問い合わせ

〒795-0001 大洲市北只1086

大洲青年の家「肱川カヌーツーリング」係

TEL 0893(24)5175

FAX 0893(24)2909

URL <http://www.netwave.or.jp/~onyc/>

E-mail takemura@seinen.go.jp

労働保険(労災保険・雇用保険)の年度更新手続きはお済みですか?

平成14年度の年度更新手続きは、4月1日から5月20日までです。

労働保険料の申告・納付手続きはお早めに。

お問い合わせ

愛媛労働局労働保険徴収室

(☎089-935-5200)

または

最寄りの労働基準監督署

春の全国交通安全運動

(4月6日~4月15日)

引っ越すときの

手続きはお早めに！

就学・就職・転勤などで引っ越すときの主な届け出は次のとおり。

異動が決まったら、手続きは早めに済ませましょう。

窓口課 ☎ 34 2 3 1 1

○住民登録

窓口課で転出証明（無料）を受け取り、14日以内に新住所地の市町村役場で転入の届出（認め印が必要）。

○印鑑登録

印鑑登録証を窓口課に返し、新住所地で新たに申請。

○国民健康保険証・老人

医療の受給資格者証

保険証等を窓口課に返し、新住所地で新たに手続きをしてください（認め印が必要）。

○国民年金

新住所地で住所変更の手続きをしてください。

健康課 ☎ 34 2 3 4 0

○医療費などの受給資格者証

母子家庭・乳幼児・重度心身障害者の受給者証、介護保険被保険者証を健康課（保健センター内）へ返し、新住所地で新たに申請してください。

○児童手当

健康課で手続きをしてください（認め印が必要）。窓口課で発行する必要があります。

○身体障害者手帳

新住所地で住所変更の手続きをしてください。

学校教育課

☎ 34 3 4 2 4

○転学証明

窓口課で転出・転入の住民登録を行ったあと、学校教育課（肱川町公民館3階の教育委員会内）にご相談ください。

町外の小・中学校へ転出する場合は、在学中の学校で在学証明書などの書類を受け取り、転出先の学校に提出してください。

基盤課 ☎ 34 2 3 1 1

○水道

転出・転入どちらの場合でも、事前に基盤課まで連絡してください。



ステラは会計室前の棚に立ててあります。

週刊ステラをご利用ください！

NHKサービスセンター発行の番組情報誌「週刊ステラ」を多くの方に利活用してもらいたいと、NHK松山放送局から毎週、肱川町に贈呈して頂いています。

紙面では、朝の連続テレビ小説や大河ドラマの特集・次週のあらすじなどの他、興味深い内容が満載です。来庁された時はぜひ手に取ってご覧ください。

ポストのある風景のエッセイ募集

ポストまで歩けば2分走れば春

手紙・ハガキ・切手・郵便さんなどにまつわる日々の情景を「ポストのある風景」と題してエッセイを募集しています。

○応募規定

1200字から1500字にまとめてください。1人2編まで応募できます（未発表のもの）。

○賞 最優秀賞 1点 10万円及び町特産品
肱川町長賞 1点 5万円及び町特産品
佳作 10点 1万円及び町特産品

○応募締切 平成14年4月5日（金）

○応募先・お問い合わせ

「ポストのある風景」エッセイ
コンテスト実行委員会
〒797-1599 肱川町山鳥坂80-2

肱川郵便局内



森林組合だより

編集・発行
肱川町森林組合

第51回肱川町森林組合通常総代会開催

去る2月22日、肱川町公民館において、第51回森林組合通常総代会が開催された。総代会には、八幡浜地方局大洲出張所池田暢林業課長、県森連今井中央常務理事、肱川町久保田仁之町長、肱川町議会渡辺弘務議長、財団法人日本きのこセンター林左内四国事業所長、森産業株式会社菊地好治四国営業所長他、町内各団体長のご臨席を賜った。



組合長あいさつ

河野代表理事組合長の挨拶の後、肱川町森林組合創立50周年記念に伴い、組合の林産事業、権茸事業、グリーンサービス会勤続に対し、特に功績のあった22名の方々に感謝状及び記念品が贈呈された。



感謝状贈呈

森林組合長感謝状贈呈

林産事業功績

協生 宮本 長信殿
香川県 寺尾 宣孝殿
小 藪 堀井 一男殿
白石 寺中 勇殿
白石 森 繁夫殿
下鹿野川 山内 壯亮殿
広常 沖野 次雄殿
椎茸事業功績

白石 森 繁夫殿
中居谷 西本 資久殿
中居谷 木下 正親殿
上森山 楮本 守殿
大和 藤本 勝高殿
肱栄 菅野 初男殿
上敷水 富永 和夫殿
下鹿野川 亀田 元市殿
汗生 土居 哲雄殿
中居谷 西本繁次郎殿
グリーンサービス会勤続

中野 曾根 和儀殿
敷水 富永 好勝殿
敷水 森本 正義殿
菟野尾 福島 春夫殿
下嵯峨谷 城戸 節男殿
皆様のご努力に感謝を申し上げます。これからも宜しくお願いいたします。

森林教室開催

去る3月1日、喜多地区林研グループ連絡協議会主催（協力・愛媛県八幡浜地方局大洲出張所林業課）による森林教室が岳山（山鳥坂）で開催された。当協議会では、毎年小学生を対象に林業技術伝承講座を実施しており、昨年は、大洲市立南久米小学校の生徒を対象に製炭技術伝承講座（炭焼き体験学習）を行い、今年は正山小学校の4・5・6年生を対象にきのこ栽培技術伝承講座（植菌体験学習）が行われた。

主催者を代表し肱川林研グループ山内吉晴会長の挨拶のあと、林業課久保衛規先生の森林からの贈り物と題した紙芝居により、森林の役割・大切さを勉強し、きのこ栽培・植菌方法の説明では地元正山小学校OBの西本博先生（日本きのこセンター）から説明を受け植菌作業に移った。



テレビゲームよりおもしろい



紙芝居による森林の勉強

公民館報

編集・発行
 肱川町公民館
 ☎(0893)34-2307

2月6日(水)、午後1時より、中野小学校体育館において、町PTA連合会研修会を開催いたしました。教育委員長さん、教育長さんのご臨席を賜り会員80余名の熱心な研修がなされました。

まず、中野幼小PTAより「家族のふれあいを深めるPTA活動」―アンケートにみる親子の考察」と題した実践・研究発表がありました。

親子キックベースボールや田植え、稲刈り等の諸行事を通して、家族とのふれあいを深めているという内容でした。

しかし、来年度からの学校週5日制の完全実施に伴

「家族の絆 ふれあいを大切に」 町PTA連合会研修会



い、授業時数の確保のためには、これらの諸行事は、休日に行なわれなければならない。この発表もありません。

その後、愛媛大学教育学部教授、山本万喜雄先生の「子育てはよろこび」と題した講演を拝聴しました。

子育ての悩みをバネにして育ちあいの場をつくる。必要とする他者との出会いを通して、自分づくりをしていこう。問題行動を

発達要求ととらえ、子どもの行動を肯定的にとらえる子ども観の転換を、また、親が思っていることは言葉にしなくても、子どもには伝わるものだ。「親心は下心」等事例をもとに、子育て論について研修しました。

来年度は、肱川中学校で開催する予定です。会員のみなさん、共に学びましょう。お待ちしております。

(事務局 肱川中学校)



笑う門には…。観客は大よろこび 宝くじ文化公演東京名人会大盛況

2月24日(日)、「ジャンボ宝くじ」の収益金の助成を受けて、宝くじ文化公演東京名人会が風の博物館で開催されました。午後2時開演。大勢のお客さんが、町内はもとより五十崎町や大洲市、遠くは高知県からのファンも集まり、会場は満席(270人)となりました。爆笑が続いた落語や歌謡漫才、鮮やかな手さばきの江戸曲ごまやマジックショーなど、次々と登場するテレビでおなじみの芸人さんたちに観客は大喜び。普段味わうことができない本物の芸術文化に触れる機会を得ることができました。

公演終了後は、落語家林家木久蔵師匠の本の販売があり、気軽に握手をしたり、一緒に写真に写ったりするなど、木久蔵ファンにとっては大満足の1日となりました。

「満員御礼申し上げます。」

本物の芸人さんの登場にお客さんは大喜び



笑点でおなじみの「きくぞうさん」は評判どおり (林家木久蔵)



笑いが止まらない歌謡漫才 (東京ボーイズ)



鮮やかな手さばきマジックショー (北見マキ)

文化協会だより

おしどり吟行俳句会

2月12日(火)、第4回鹿野川湖おしどり吟行俳句会が午前11時から鹿野川湖周辺で行われました。この催しは、「おしどり」を季語にした俳句会で、喜多郡内や大洲市、中山町や砥部町など昨年よりも多く46人の参加がありました。参加者たちは、1年ぶりの再会を喜び、お互いの交流と親睦を深めていました。当日は、吟行の他に、いよ肱川かんぽの宿で昼食会などもあり、参加者たちは楽しいひとときを過ごすことができましたようです。入選者は標記のとおり。



◎井口さだお先生選 特選句

岡 恭三(大洲市)

おしどりや雲も流ること忘れ

板倉 勉(大洲市)

文楽の里はこの奥をしの湖

◎重松 里人先生選 特選句

隅田 一恵(大洲市)

はぐれ鴨

一つの水尾を曳きにけり

高嶋 勉(内子町)

風の出て向き揃ひたる鴛鴦の群

◎松森向陽子先生選 特選句

重松 里人(砥部町)

山影に紛れ込みたる

鴛鴦の水尾

水尾青く山翳青くをしの湖

板倉 勉(大洲市)

◎谷本 一善先生選 特選句

隅田 一恵(大洲市)

一斉に翔ちし羽音や鴨の空

川田トシコ(大洲市)

鴛鴦の首押し出して水走る

新春囲碁大会

2月17日(日)、恒例の新春囲碁大会が肱川町公民館で開催されました。参加者は、町内はもとより、大洲市、喜多郡内、野村町など30人が3クラスに分

かれ、熱戦が繰り広げられました。参加者の中には、肱川町で教鞭をとっていた先生方の姿もあり、試合の合間になつかしい話に花が咲くなど、囲碁をとおしてお互いの交流を深めることができましたようです。各クラスリーグ戦の結果は標記のとおり。入賞者には、大きな楯が贈られました。

Aリーグ

優勝 7段 佐川 慶三(大洲市)

準優勝 6段 福田 哲秋(下鹿野川)

Bリーグ

優勝 3段 松井 勝成(野村町)

準優勝 5段 高岡 清(野村町)

Cリーグ

優勝 2級 大藪 高志(野村町)

準優勝 3級 宮田 徹(柳)



ファインダー

以前にある機関紙を見ていたとき、「ストレス過剰時代」「青少年のほっとタイム」は：“のタイトル目をひかれた。

それは、ある研究所が、青少年に「ほっとする時」を絵にして送ってもらう、というユニークなアンケート調査を実施したもので、タウン紙やミニコミ紙で、42都道府県の青少年に呼びかけたところ、小学4年生から高校3年生まで、649人から絵が寄せられた。

結果、「寝ている時がほっとタイム」は、小学生が16%、中学生が23%、高校生が22%となっている。「入浴中がほっとタイム」は、小学生が7%、中学生が8%、そして高校生が実に11%にも達していたそうである。家族や友達と一緒にほっとする、との絵を描いた青少年は少数だったという。この珍しい調査でも、ストレスにさらされている青少年の生活が立証されている。

この4月から全国の学校で土曜日が休みとなり、家庭や地域で過ごす時間が多くなる。家族や地域、友達の中に、ほっとタイムを見つけてほしいものである。

お知らせ

教育情報衛星通信受信システム 「エルネット」導入

このほど肱川町公民館の談話室に、教育情報衛星通信受信システム（エルネット）を設置しました。このシステムは、通信衛星を使って、子ども放送局（第2、第4土曜日放送）や大学公開講座、各種生涯学習講座等が視聴出来るほか、将来的には電話やファックス、Eメール等を使って、リアルタイムに番組に参加できる予定です。お気軽にご利用ください。

肱川町指定史跡名勝天然記念物に

「小藪コウトコ橋」が認定される



涼風や一枚岩の石の橋
銀杏子

〈名称〉

小藪コウトコ橋

（幅2m 高さ3.3m）

長5.5m）

〈特徴〉

石をかみ合わせ重力を利用した（せりもち式）石灰岩のアーチ橋。県内では保内町と瀬戸町に現存しているだけで、全国的にもめずらしい橋である。

〈所在地〉

肱川町大字宇和川

1431番地先

〈所有〉

小藪部落

〈指定された日〉

平成14年1月7日

「手話教室」参加者募集

手話を習ってみませんか。初心者大歓迎！！

手話を通してお互いの交流と聴覚障害者に対する理解を深めましょう。どなたでも参加することができます。お気軽にお申込みください。

主催 肱川町さわやかボランティア実行委員会
後援 肱川町公民館
募集人数 20名
参加費 500円（資料代）
日程

年 回	日 時	場 所	内 容
1	6/15 (土) 9時～11時	肱川町公民館	開講式 手話で話そう(I)
2	6/22 (土) 9時～11時	〃	手話で話そう(II)
3	6/29 (土) 9時～11時	〃	日常会話の やりとり(I)
4	7/13 (土) 8時～17時	松山方面	日常会話のやりとり(II) 「交流会」 閉講式

講師 手話通訳者 山本 仁美(大洲市在住)
しめきり 平成14年4月30日(火)
申込み先 肱川町公民館 ☎34-2307

みんなの幸せを願って

予子林小学校 教頭 瀧野 孝志

21世紀は人権の世紀と言われ、様々な法律や取り組みがされています。私達の学校でも、日々の授業、職員やPTAの研修等を通して人権についての学習を進めております。

先日、教育センター発表会の人権・同和教育分科会に参加しました。その会の中でいくつか心に残ったことがありますので紹介したいと思います。

まず、人権を正しく理解するため、学習し続けなければならぬということ。私達を取りまく状況は日々変わっています。しかし、その変化の中に行くと、変化に気がつかず、何でも当たり前としが感じられない危険性があります。地域で行われる会に積極的に参加し、動きを知ることが

大切です。

次に、「今、私は、何が、できるか」という態度をもち、実際に動くことが求められているということ。自分が今、特別不自由を感じず生活しているのは、だれかの何らかの働きかけがあると考えるのもです。お互いの助け合いを意識することで、他の人が困っているのを見聞きしたとき、今度は自分が何かできることはないかという立場で動いてみたいものです。良い仲間づくりも大切になります。

最後に、人はみな違って当たり前、人と違ふことが素晴らしいということ、自分に自信を持ち、人との違いを受け入れることです。年令、性別、生活環境等、一人一人違いはありますが、お互いに尊重し合うことが大切なのです。

本校でも、このような点に配慮し、今後の教育活動に生かしていこうと考えております。

青年団だより

ASUKA

風をおこして～

去る3月3日ひなまつりに、喜多郡青年文化発表会が開催され、肱川町青年団も参加しました。今回、肱川町青年団は、笛（リコーダー）の演奏をしました。今回は、練習期間が10日しかなく、みんな焦ってましたが、本番までには吹けるようになりしました。成績の方は毎日の練習の成果も実らず、残念でした。青年団の皆さん本当にお疲れ様でした。



各町村発表作品

- 〈五十崎〉ダンス
- 〈河 辺〉合唱
- 〈長 浜〉楽器演奏
- 〈肱 川〉笛演奏
- 〈内 子〉合唱

喜多郡青年団文化発表会

今年の文化祭は笛に挑戦しました。高校以来の笛の登場にけっこう苦戦しましたが、学生の時の部活を思い出してなつかしく思いました。

結果はともかく、また一つ青年団の思い出ができました。一緒に練習に参加してくれた方、お疲れ様でした。美登里



今年も、3月3日に、喜多郡連合青年団の文化祭が、盛大？に開催された。肱川町青年団は、昔懐かしい「ソプラノリコーダー」で、合奏をしたのだが、結果はおそらく4位：
まあ、練習も楽しかったし？よかったかなー
by 事務局長



今年の喜多郡青年文化祭では、肱川町は笛の合奏をしました。毎日練習しただけあって、本番ではなかなかの出来だったのではと思えました。皆さんお疲れ様でした。沖田

結婚おめでとう♥



友樹さん 和江さん
（旧姓雷永）

友樹さん、和江さんご結婚おめでとうございませす。これから二人で明るく楽しい家庭を築いてください。お幸せに。
青年団一同

あとばなし

時がたつのは早いもので今年もあっという間に過ぎてしまいました。この一年、青年団活動を通じて様々な経験をし、学んだこともたくさんあったと思えます。また来年度も青年団を盛り上げていけるようがんばりますので、ASUKAともどもよろしく願います。一年間ASUKAのご愛読、ありがとうございました。

社協だより

肱川町社会福祉協議会
☎(0893)34-2312

給食サービスに「おはぎ」と「手作りこんにやく」のサービス

社会福祉協議会では、毎年6回（10月から3月まで各月1回）一人暮らしの高齢者等を対象に、給食サービスを実施しています。

これに併せ、2月15日には「おはぎ」を作り、そよかぜグループからは「手作りこんにやく」をいただき、弁当と一緒に配付いたしました。

「おはぎ」は、7人の民生委員女性部を中心に今年も早朝より心を込めて作ったものです。また、「手作りこんにやく」はそよかぜグループの4人の皆さんが、寝たきり者や高齢者の方のためにと一昨年よりいただいております。



ります。厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会へ

ご芳志

当協議会に、次の方からご寄付を頂きました。福祉関係事業に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

中野 曾根 和儀様

ひな流し

かわいい願い込めて

3月初旬、中野幼稚園児と小薮・中央老人クラブ合わせて35人が、公民館裏の河辺川で伝統の「ひな流し」を一緒に楽しみました。



お魚料理教室開催

大谷・小薮老人クラブ

お魚料理教室が、大洲市の西村・菊池両講師を迎え、2月15日に大谷公民館で、22日には創作館でそれぞれ開催されました。

った料理は老人クラブ会員全員でおいしくいただきました。

両クラブの皆さんは、

一生懸命に料理に取り組み、見事な包丁さばきで新鮮な鯛やイカの刺身、南予地方の郷土料理「福めん」を作り、出来あが



町老連手芸部「金賞」

2月14日、八幡浜市民図書館で開催された、高齢者趣味の作品展示会（八局管内の老人クラブ会員等が12部門に出品）手芸部門において、町老連手芸部の作品「鹿野川湖」が見事金賞（県知事表彰）を受賞しました。その作品を肱流苑に展示しておりますのでぜひご覧下さい。



4月のカレンダー

保健衛生 保健センター ☎34-2340

4月の当直医

種別	日(曜)	行 事	場 所	時 間
成人保健	2(火)	元 気 印 教 室	保健センター	13:30~16:00
	3(水)	子 宮 が ん 検 診	保健センター	13:00~14:00
	4(木)		J A 宇和川	13:00~14:00
	5(金)		大谷公民館	13:00~14:00
	11(木)	子宮がん検診・乳がん検診	保健センター	13:00~14:00
	22(月)	リハビリ教室	保健センター	13:30~16:00
	26(金)	肺 が ん 検 診	J A 宇和川	9:30~ 9:50
			岩谷ダム相談所	10:20~10:40
			J A 予子林	11:10~11:30
			大谷公民館	13:30~13:50
30(火)	結核レントゲン検診・成人病検診 胃がん検診・大腸がん検診	大谷公民館	14:30~15:00	
		岩谷公民館	8:30~10:30	
学保健	10(水)	ツベルクリン反応	保健センター	13:30~14:00
	12(金)	B C G	保健センター	13:30~14:00
その他	9(火)	献 血	道の駅	14:10~15:10
			かわかみ荘	15:50~16:30
	17(水)	ツベルクリン反応・ツフテリア	中野小学校・正山小学校	13:30~14:30
	19(金)	B C G	中野小学校・正山小学校	13:30~14:30
	23(火)	ツベルクリン反応	肱川中学校	13:30~14:00
	25(木)	B C G	肱川中学校	13:30~14:00

	日(曜)	病 院 名	電話番号
一般	7(日)	中村皮膚科クリニック	25-1112
	14(日)	みやうち医院	25-2333
		辻内科医院	52-0174
	21(日)	菊原医院	26-0103
	28(日)	本条脳神経外科	24-2841
救急	29(月)	山本医院	25-6100
	月・火	市立大洲病院	24-2151
	水	加戸病院	24-5101
	木	大洲記念病院	25-2022
	金~日	大洲中央病院	24-4551

*一般の当直医は変更になる場合がありますので
あらかじめ、連絡してからお出かけください。

燃やせないごみ

【収集日】4月15日(月)

*前日までに指定の場所へ

【収集地区】

大 和 中 野 下鹿野川
上鹿野川 八重栗 上森山
京 造 見の越 月野尾
正山地区 岩谷地区
予子林地区

古紙収集日

4月20日(土)

*朝7時までに
指定の場所へ

犬の引取り日

4月2日(火)・16日(火)・30日(火)

*朝9時までに役場へ連れて
きてください。

行事予定表

- 8(月) 各小学校入学式・始業式
大洲高校肱川分校入学式
- 9(火) 肱川中学校入学式
- 17(水) ゲートボール大会
- 19(金) 定例部落長会
- 20(土) 肱川えびね会展示即売会
(~21日)
- 21(日) 肱川町俳句大会
お茶会・バザー
- 27(土) 肱川えびね会展示即売会
(~29日)
- 29(月) 町政発足記念式
- 30(火) 町税等出張受入れ

行政相談

- 【日 時】
4月5日(金)
午後1時30分~4時30分
- 【場 所】公民館 青年室
- 【相談員】福田 保

心配ごと相談

4月5日(金)

【相談員】玉井 清

4月22日(月)

【相談員】谷本 基子・寺岡 春江

【時 間】午後1時30分~4時30分

【場 所】公民館 青年室

社会保険一日出張相談所

大洲商工会議所

4月4日(木)・23日(火)

内子町商工会

4月5日(金)・24日(水)

慶 弔

■ おすこやかに ■

2/9 森岡 亮太ちゃん(柳)

■ おしあわせに ■

(谷川 和久さん(宇和町)

武田 佳恵さん(上鹿野川)

■ やすらかに ■

増本 英敏さん(76歳・小畑井)

沖野 嘉定さん(83歳・共栄)

成木 和真さん(58歳・上鹿野川)



交通安全のマスコットを寄贈



河辺村川上の松尾カメヨさん(87才)が娘さんの嫁ぎ先である中野部落の子どもたちが通っている中野小学校へ、手づくりのかわいいマスコットを寄贈されました。幼稚園、小学校の子どもたちと職員に分100個余りが2月25日、子どもたちに手渡され、交通事故が起きないようにとの願いを込めて、通園、通学を見守っています。



郵便ポスト?それとも巣箱?



大谷地区の間伐後の廃材を利用して中野孝廣さん(小畑井)が製作した森林組合の郵便ポストが注目を集めています。屋根の部分はヒノキの集成材、下の部分は80年ものスギですが、山から降ろして彫り終えるのに丸1日かかったそうです。春には小鳥たちに占領されるのではないかと心配かつ楽しみにされています。



まちの話題

役場創造課 いろいろな出来事、身近な情報をお知らせください。
☎ 34-2311

農村女性地域おこしシンポジウム

2月25日、肱川町公民館で農村女性地域おこしシンポジウムが開催されました。会では、松山大学の中山勝己教授による講演のあと、活動事例紹介として三好尚子さん(白石)、吉田三代子さん(中居谷)、森鈴美さん(汗生)、菅野ナカエさん(肱栄)が発表されました。



三好 尚子さん



吉田三代子さん



森 鈴美さん

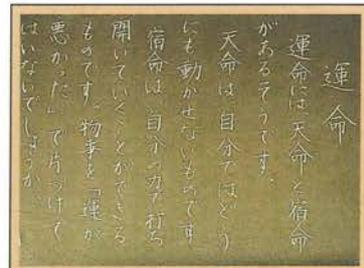


菅野ナカエさん

★新しいホームページアドレス
<http://www.town.hijikawa.ehime.jp>

★iモード対応
<http://www.town.hijikawa.ehime.jp/i/>

★Eメールアドレス
hijikawa@town.hijikawa.ehime.jp



今月の板書